

科目名	基礎演習(4) (学科/商)		
担当教員	吉崎 雅浩 (ヨシザキ マサヒロ)	単位数	4単位
開講期間	春学期/秋学期	授業形態	演習
使用言語	日本語	開講学年	1年次のみ
開講学科・カリキュラムコード※	商SS1		
資格科目			
授業概要	<p>基礎演習では、大学生活での学びをより良いものとするために備えるべき基本的な知識・スキルについて、具体的な課題に取り組みながら、実践的に身につけていきます。</p> <p>まず春学期では、「学び方」「表現方法」「グループ・ワークの進め方」を学んでいきます。これらの内容は基本的なものばかりですが、しっかりと理解して、実践することは必ずしも簡単ではありません。また、大学生活だけではなく、その後の仕事生活においても有用なものです。少人数の演習であることを活かして、きめ細かな指導・サポートをしていきたいと思います。</p> <p>次に秋学期では、経営学の教科書を用いて、輪読・グループ発表・ディスカッションを行っていきます。具体的には、全員が教科書の指定箇所を読んでいることを前提として、各回に割り当てられたグループが指定箇所の内容を要約し、それに関連する事例を報告します。一方的なプレゼンテーションにとどまることなく、ディスカッション・テーマを設定した上で、クラス全員で議論を行っていきます。これらを通じて、経営学における基本的なトピックを理解するとともに、春学期で学んだ「学び方」「表現方法」「グループ・ワークの進め方」を実践していきます。</p>		
到達目標	<p>本授業を通じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大学生活において学び、自らの考えを伝え、グループ（チーム）で仕事をする方法を理解し、実践すること • 経営学における基本的なトピックを理解すること <p>を目標とします。</p>		

カリキュラム学科 2025年度 春学期 学部 商学部 商

商学科DP		関与度
1	企業をはじめとする組織の諸活動について、その活動の運営・管理や維持・発展について考察するために必要となる知識や理論を習得している。	
2	企業をはじめとする組織の諸活動について、その社会的貢献や責任、歴史や環境等と関連づけて理解したり、文化的多様性の存在を理解したりする能力を身につけている。	
3	柔軟な適応力や総合的な判断力、確かな実践力を身につけ、高いコミュニケーション能力を有して他者と協働することができる。	◎
4	企業をはじめとする組織の諸活動について、問題を発見し、その解決に必要な多様な情報を収集・分析することができる。さらに、一定の根拠に基づき、複眼的・論理的に思考することによって、説得力のある分析や解決策を提案できる。	○
5	知的好奇心、協調性やリーダーシップ、自己管理能力などを兼ね備え、生涯を通じて自律的に学び続けることができる。	△

授業内容	
第1回	オリエンテーション
第2回	学び方を学ぶ①：図書館ガイダンス
第3回	学び方を学ぶ②：オンライン・コミュニケーション、授業に臨む姿勢、ノート・テイキング
第4回	学び方を学ぶ③：様々な媒体の文章の読解
第5回	学び方を学ぶ④：文献検索、レジュメ作成
第6回	表現方法を学ぶ①：アイデアの可視化・発見
第7回	表現方法を学ぶ②：レポートの役割・意義・構成・書き方
第8回	表現方法を学ぶ③：ディスカッションの方法①

第9回	表現方法を学ぶ④：ディスカッションの方法②
第10回	表現方法を学ぶ⑤：プレゼンテーションの方法
第11回	グループ・ワークの進め方を学ぶ①：意義・注意点
第12回	表現方法を学ぶ⑥：プレゼンテーション実践①
第13回	表現方法を学ぶ⑦：プレゼンテーション実践②
第14回	グループ・ワークの進め方を学ぶ②：実践から得た気づき
第15回	春学期の振り返り・まとめ
第16回	夏休み課題の発表・ディスカッション①
第17回	夏休み課題の発表・ディスカッション②
第18回	輪読・グループ発表・ディスカッション①：会社制度
第19回	輪読・グループ発表・ディスカッション②：人事管理制度
第20回	輪読・グループ発表・ディスカッション③：競争戦略
第21回	輪読・グループ発表・ディスカッション④：ビジネスシステム戦略
第22回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑤：全社戦略
第23回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑥：組織構造
第24回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑦：製品開発とイノベーション
第25回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑧：組織文化
第26回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑨：リーダーシップ
第27回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑩：モチベーション
第28回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑪：キャリア
第29回	輪読・グループ発表・ディスカッション⑫：ダイバシティ・マネジメント
第30回	秋学期の振り返り・まとめ
事前事後学修(具体的な内容及び必要な時間)	<ul style="list-style-type: none"> 春学期（第1回～第15回）については、事前に授業資料をmanabaに掲載いたします。授業までに確認して、疑問点等を明確にしておいてください。 秋学期（第16回～第29回）については、事前に発表資料をmanabaに提出してもらいます。授業までに確認して、コメントや質問等を準備しておいてください。 定期的に授業の振り返りとして小レポートを作成・提出してもらいます。また、発表資料を作成してもらうことがあります。 事前課題および振り返りレポートの作成を含め、事前事後の学習には、それぞれ2時間以上の時間をかけて行ってください。
試験や課題に対するフィードバック方法	提出物や発表に対しては、manabaまたは授業を通じて、コメントいたします。
アクティブ・ラーニング	PBL（課題解決型学修）／プレゼンテーション／ディスカッション、ディベート／グループワーク／フィールドワーク／その他の能動的学修
実務経験を生かした具体的な授業内容	
学修支援システムLMS（manaba）の活用	manabaでのレポートの回収／manabaに講義資料・コンテンツの公開／その他manabaの機能の活用
受講上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な参加（発言、他の学生・グループの発表・レポートに対するコメント、レポート作成など）を期待しています。 疑問点や不安点などは、お気軽にご連絡ください。

教科書	北居明・松本雄一・鈴木竜太・上野山達哉・島田善道(2020)『経営学ファーストステップ』八千代出版. 2700円＋税 ※秋学期の開始までに購入しておいてください。	
参考文献	適宜参考文献・資料（事例に関する新聞記事など）を紹介・配布します。	
	成績評価方法	評価割合
	A.定期試験	0%
	B.レポート	50%
	C.小テスト	0%
	D.発表(プレゼンテーション等)	20%
	E.平常点・授業への貢献度	30%
	F.その他	0%
成績評価についての補足		
担当教員との連絡方法	大学アカウントのEメール (@kumagakuのアドレス)	
連絡方法 (その他)		
添付ファイル		

※カリキュラムコードは、各学科の群（分野）、必修か選択、開設学年を示しています。詳細は履修登録ガイドを参照してください。